

学長特別講演会 ～つなぐちから。山形大学～



山形大学 学長
玉手 英利
Tamate Hidetoshi

今回の講演会では、SDGsとは何か？を根源から理解するとともに、山形のもつ資源や特性に応じた持続可能な地域社会を構築するために、山形大学と山形に暮らす個々人が、どのようにSDGsをつなぎ、SDGsでつないでいくべきか考え、行動するきっかけとしたいと考えています。

つなぐちから。
山形大学

共育・共創・共生による
持続可能な幸福社会の実現

SDGsを知る。 世界の社会課題を知る。 イノベーションを知る。 世界を変える 若者になる



講師 土井正己 氏

日時 / 2022. **10.3** (月)
16:30～18:00

会場 / **対面** 小白川キャンパス
基盤教育2号館221教室
オンライン ZOOM ウェビナー

- 対象 : 学生、教職員、一般
- 参加費 : 無料
- 申込締切 : 9月26日(月)まで
- お問い合わせ : 【山形大学秘書広報室】
Tel / 023-628-4008 Mail / yu-koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
- 申込方法 : 申込必須

下記URLもしくは右記QRコードからお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/iaLhfQGS9>

受講申込者には、本講演会参加に必要な情報を開催日前日までにメールでお知らせします。



みなさん、SDGsがどのようにして生まれたか、ご存じですか？ その前身は、MDGsと言います。ミレニアム・デベロップメント・ゴールズの略ですね。これは、世界の貧困をなくそうと2000年の国連ミレニアム会議で決めたことから名前ができました。こうしたSDGsの本来の目的を理解し、自分たちがこれから、学生として、そして社会に出た時に何ができるか。すなわち「社会課題」を理解し、どうすれば、平和で豊かな社会ができるかを考えましょう。「社会課題」を理解するというのは、私が勤務したトヨタでも大変重要なテーマでした。「社会」というのは、世界、日本、地域が一直線で繋がっています。それを作るのは、みなさん以外はいません。与えられるものではなく、作るもの、変えるものなのです。さあ、一緒に議論しましょう！

●Profile / 大阪外国語大学(現・大阪大学外国語学部)卒業後、1983年にトヨタ自動車入社。グローバルコミュニケーション室長、広報部担当部長を経て2014年に退社。現在、グローバル・コンサルティング会社であるクレアブ株の日本社長(グローバル上級副社長)、及び、山形大学客員教授、特定NPO法人「SDGs・プロミス・ジャパン」(SDGsの生みの親であるジェフリー・サックス教授の関連団体)理事を兼務。



山形大学は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています